

「第3期秋田県肝炎対策推進計画（素案）」に関する意見募集結果について

秋田県健康福祉部
保健・疾病対策課

本県では、このたび「第3期秋田県肝炎対策推進計画（素案）」を策定し、県民の方々から意見を募集した結果は次のとおりでした。貴重な御意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

1 意見募集の期間

令和5年1月6日（金）から令和5年2月6日（月）まで

2 意見提出の状況

- (1) 意見書の数 1通
(2) 具体的な意見の数 4件

3 寄せられた御意見と県の考え及び対応

	意見の内容	県の考え方・対応
1	<p>C型肝炎のインターフェロンフリー治療は、平成26年の開始から、延べ1400人近くの方が実施しています。反面、定期検査助成は、多い年で70人程度となっています。利用した方のフォローは行っていますか。</p> <p>制度が複雑なら、秋田県独自でフォローする体制を考えてみてはいかがでしょうか。</p>	<p>受診状況の確認や必要な支援を行うことを目的に、肝炎ウイルス検査陽性者フォローアップ事業対象者には、年1回調査票の送付や電話での聞き取りによるフォローアップを行っております。</p> <p>より多くの方に助成制度を利用していただけるよう、引き続き丁寧なフォローアップを行ってまいります。</p>
2	<p>肝炎ウイルス検査事業では、健康増進事業による検査が効果的なように見えます。各市町村で、目標を立てて、2030年までに受検率100%になる工夫を行ってみては、いかがでしょうか。</p> <p>また、各地持ち回りの、種苗交換会で、出張検診を実施してください。</p>	<p>健康増進事業による肝炎ウイルス検査については、各市町村に受検率向上に向けた働きかけを行ってまいります。</p> <p>また、出張型の肝炎ウイルス検査についても、種苗交換会のほか各市町村が実施するイベント等で実施していただけるよう働きかけてまいります。</p> <p>より多くの方に肝炎ウイルス検査を受検していただけるよう、県としても、検査の必要性について普及啓発に引き続き取り組んでまいります。</p>

	意見・提案の内容	県の考え方・対応
3	<p>肝炎医療コーディネーターは、令和4年度まで、延べ400人くらい養成されていますが、実際に活動されている方は、何人くらいですか。</p> <p>また、19市町村に、肝炎医療コーディネーターが、在籍しているようですが、在籍していない市町村とフォローアップ等の事業と関連性がありますか。関連性があれば、早急に肝炎医療コーディネーターを配置すべきだと考えます。</p>	<p>令和5年2月現在、約230人の肝炎医療コーディネーターが活動されていることを確認しておりますが、異動や退職により活動ができていない方もおられます。</p> <p>また、市町村の肝炎医療コーディネーターの在籍の有無とフォローアップ等の事業に関連性はありませんが、肝炎医療コーディネーターが在籍していることにより、肝炎患者等への支援がより充実されるものと考えております。</p> <p>このため、肝炎医療コーディネーターの人数及び質が担保されるよう引き続き養成や活動支援に取り組んでまいります。</p>
4	<p>肝炎医療コーディネーターの活動支援は、どのような取組を想定していますか。</p>	<p>肝炎医療コーディネーターの活動状況を把握し、その好事例を情報共有することにより、自らの活動に役立てていただくことを考えております。</p> <p>また、さらなる知識の向上と持続可能な活動の支援、肝炎医療コーディネーター同士の繋がりができるようスキルアップ研修会の開催について検討しております。</p>

4 お問い合わせ先

秋田県健康福祉部保健・疾病対策課

所在地：秋田市山王四丁目1-1

電話：018-860-1424

電子メール：hoken@pref.akita.lg.jp